第〇学年　〇〇科　学習構想案

日　時　令和元年○○月○○日（○）第○校時

場　所　○年〇組教室

指導者　教諭　〇〇　〇〇

１　単元構想

|  |  |
| --- | --- |
| 単元名 |  |
| 単元の目標 | (1)(2)(3) |
| 単元の評価規準 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|  |  |  |
| 単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿） |
|  |
| 単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題） | 本単元で働かせる見方・考え方 |
|  |  |
| 指導計画と評価計画（〇〇時間取扱い　本時〇／〇〇） |
| 過程 | 時間 | 学習活動（「問い」を設定しても可） | 評価の観点等★は記録に残す評価の場面で「具体の評価規準」 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

２　単元における系統及び児童の実態

|  |
| --- |
| 学習指導要領における該当箇所(内容，指導事項等) |
|  |
| 教材・題材の価値 |
|  |
| 本単元における系統 |
|  |
| 児童の実態（単元の目標につながる学びの実態） |
| ■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況■本単元の学習に関する意識の状況■考察 |

３　指導に当たっての留意点（「校内研修の取組の視点」等から指導上の留意点等について明記）

○

○

○

○

　※「人権が尊重される授業づくりの視点から」等（学校が設定する項目からそれぞれ明記）

４　本時の学習

（１）目標

（２）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動（◇予想される児童の発言） | 指導上の留意事項（学習活動の目的・意図，内容，方法等） |
| 導　入 | ５分 | １①◇**【めあて】**②◇**【学習課題】** | 〇〇（「問い」を生み出す手立て等）〇（見方・考え方を働かせて課題解決に向かう方向付け）〇（課題解決に向けた見通しを持つ手立て）〇 |
| 展　開 | 30分 | ２①◇②◇**【期待される学びの姿】** | （個に応じた支援）〇（課題解決に粘り強く取り組もうとするための手立て等）〇（言語活動の設定及び設定の意図）〇**【具体の評価規準】観点**〇**（方法：ノート・発言）**<目標に達しない生徒への手立て>**【到達していない児童への手立て】**○ |
| 終末 | 10分 | ３　**【まとめ】**◇ | ○〇 |

【板書計画】

【ＩＣＴ活用計画】

|  |
| --- |
| 例：教師による教材提示の計画、ＩＣＴを活用した発表，まとめ等による考えの共有の計画等 |
|  |

※その他　課題解決を図る情報収集計画，検証結果やパフォーマンスの記録計画など（シーンに応じて活用計画を立てる）

【見方・考え方を働かせて解く適用問題等の計画】

|  |
| --- |
| 例：単元の終末では、見方・考え方を働かせて次の学習に取り組む |
|  |